



しいば

10
OCTOBER

秋を迎え黄金色に輝く棚田（下松尾集落）

なで参加しましょう！

006

六弥太から女神像公園間
全面駐車禁止



歌い継がれ、語り継がれる悲恋の物語

今から約八百年前、壇ノ浦の戦いで源氏に敗れた家の武士たちは、山深い椎葉の地に逃げ延びつまい暮らしを送っていました。この平家一族のことが知った源頼朝は那須大八郎に落人の追討を命じますが、貧しい彼らの暮らしぶりを目の当たりにした大八郎は追討を断念。彼らに農耕のてほどきをし、島神社を勧請するなどして彼らと共にこの地で暮らすようになります。やがて大八郎は平家の末裔で

ある鶴富姫と恋に落ちますが、鎌倉からは帰還の命が。すでに懐妊していた鶴富に「男子が生まれたら我が故郷下野の国へ、女子なら遣わすに及ばず」と言い残し大八郎はこの地を後に。月満ちて鶴富は女子を出産し親子共々、椎葉の地で穏やかな日々を送ったと伝えられています。この二人の悲恋の物語を歌った「ひえつき節」はいまもこの地で歌い継がれ、語り継がれています。



ゲスト:門倉 有希



ゲスト:浜崎 奈津子



Public Relations of SHILBA

	時間	イベント会場
11月	8:30~15:30	むらおこし物産カーニバル 【宮の下広場】② 【中央ステージ】⑤
12日	8:30~15:30	各種作品展【開発センター】⑦
	8:30~17:00	「平家まつり」ポスター展 【民俗芸能博物館】①
日	9:00~	剣道大会【椎葉小学校】⑧
	9:30~10:20	ミニコンサート【中央ステージ】⑤ 宮崎学園高等学校吹奏楽部
	10:30~12:10	源平バラエティショー 源平歌合戦チャンピオン大会(60分) 歌謡ショー(40分) ゲスト:門倉有希・浜崎奈津子 MRTテレビ公開録画【中央ステージ】⑤
	11:00~	椎葉猪鍋【開発センター】⑦
	12:20~	郷土芸能披露 尾八重ひえつき節踊り【宮交バス車庫前】④ 梅尾源流太鼓【中央ステージ】⑤
	13:00~15:00	街頭バレード・大和絵巻武者行列 【上椎葉街道~鶴富屋敷(逢瀬)】□
	15:00~15:20	記念撮影【ふれあい広場】⑥
	15:20~	閉会行事【ふれあい広場】⑥

3年ぶりに開催。みんな

椎葉平家まつり20

◆駐車場及び各イベント会場案内図◆



◆プログラム◆

時間	イベント会場
11月 9:00~17:00	「平家まつり」ポスター展 【民俗芸能博物館】①
10日 18:00~20:30	鶴富姫法楽祭 ・神事 ・琵琶演奏 ・神楽 ・記念撮影 【鶴富屋敷~中央ステージ】③⑤

時間	イベント会場
11月 8:30~	むらおこし物産カーニバル 【宮の下広場】② 【中央ステージ】⑤
11日 8:30~16:30	各種作品展【開発センター】⑦
8:30~17:00	「平家まつり」ポスター展 【民俗芸能博物館】①
9:10~	オープニングセレモニー
9:50~	鏡割・餅まき【中央ステージ】⑥
10:00~12:00	やまびこ発表会【中央ステージ】⑥
11:00~	椎葉猪鍋【開発センター】⑦
12:10~12:30	アカペラショー【中央ステージ】⑤ ミュージック宮崎銀行アカペラグループ
12:30~	郷土芸能披露 尾八重ひえつき節踊り【宮交バス車庫前】 小崎山法師踊り【中央ステージ】⑤ 平家大いちょう太鼓【中央ステージ】⑤
13:00~15:00	街頭パレード・大和絵巻武者行列パレード区間 【上椎葉街道~鶴富屋敷〈逢瀬〉】
15:00~15:20	記念撮影【ふれあい広場】⑥
18:00~20:30	郷土芸能の夕べ【中央ステージ】⑤ ・古郷太鼓扇一座 梅尾神楽 ・民謡会 向山日添神楽



アカペラグループ:muse(ミュージス)

■問い合わせ先
椎葉村企画観光課
(☎67-3203)



決算報告

災害復旧費の大幅増額
 (205.5%増)で歳出決算額が83億円を突破！
 村の決算と財政状況を報告します。

総務費 920,777千円 (11.1%)

【主な事業】

村営バス運行業務	38,707千円
電算管理費	8,024千円
地籍調査事業	33,889千円
移動通信用鉄塔施設	37,456千円



民生費 527,832千円 (6.3%)

【主な事業】

災害救助費	117,578千円
高齢者住宅改造助成	2,100千円
老人保護措置事業	18,490千円
身体障害者住宅改造助成	3,666千円
予防接種事業	3,949千円



衛生費 501,993千円 (6.0%)

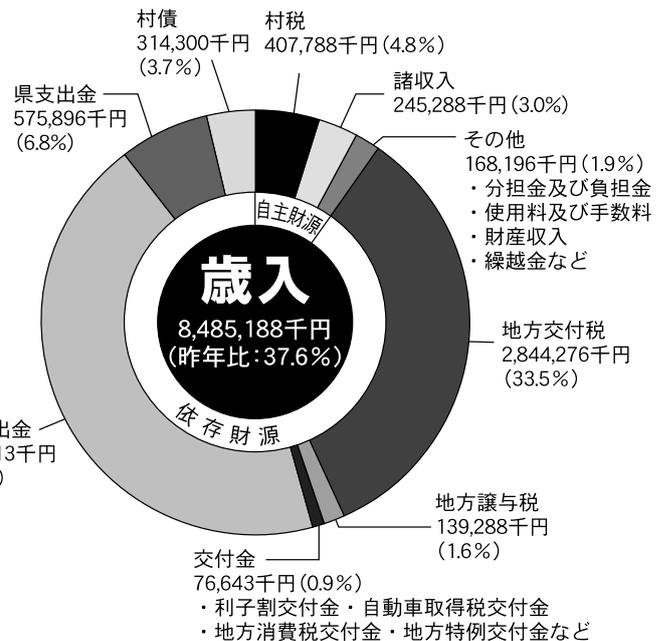
【主な事業】

合併処理浄化槽設置事業	42,476千円
ごみ焼却施設運営費	24,600千円
塵芥処理費	59,036千円
し尿処理費	44,671千円

農林水産業費 712,905千円 (8.6%)

【主な事業】

経営構造対策事業	38,600千円
中山間地域直接支払交付金	44,390千円
国土保全造林	28,384千円
宮崎の園芸競争力強化対策事業	11,473千円
優良雌牛導入貸付	15,000千円
プラスワンむらづくり事業	12,655千円
公有林整備	25,972千円
森林整備地域活動支援交付金	92,325千円
林道開設舗装事業	41,175千円
林地崩壊防止事業	25,692千円



決算の概要

平成17年度における本村の一般会計財政規模は、歳入8億8千518万8千円、歳出83億2千737万1千円となり、前年度の決算と比較すると、歳入で23億2千17万8千円(37.6%)、歳出で22億3千972万2千円(36.8%)の増額となりました。歳入、歳出ともに災害復旧事業の影響で大幅に増額となりましたが、普通建設事業については1億6千793千円(△22.0%)、人件費が5千3百17万3千円(△5.8%)の大幅な減額(昨年比)となりました。

また、本村の財政状況を表す指標、経常収支比率は83.9%(4.8%減)と人件費や公営企業に対する繰出金の減額等の影響もあります。自立のための行政改革・財政計画が着実に進んできていることがうかがえます。

今後も予測される地方交付税の減額などで財政事情は厳しい状況におかれませんが、諸政策を総合的かつ計画的に推進しながら、引き続き経費節減に努め、財政構造の弾力化、効率的財政運営の構築を目指していきます。

※()は構成比

公債費 904,276千円
(10.9%)

議会費 72,928千円
(0.9%)

災害復旧費
3,973,681千円
(47.7%)



教育費
449,847千円 (5.4%)

【主な事業】

人づくり推進費 3,680千円
文化財保護費 24,917千円
小中学校管理費 74,076千円

消防費 44,833千円 (0.5%)

商工費
28,751千円
(0.3%)



土木費 189,548千円 (2.3%)

【主な事業】

村道維持費 58,901千円
木造住宅建築支援事業費 4,000千円
急傾斜地崩壊対策事業 45,668千円
住宅維持管理 16,135千円
災害関連地域防災 26,927千円

■**財政力指数** 0.174 (町村平均0.315)

市町村の財政力を示す指数。1に近いほど普通交付税算定上の留保財源が大きく、財源に余裕があります。

■**経常収支比率** 83.9% (町村平均88.8%)

財政構造の弾力性を測定する指標。この比率が低いほど新たな行政需要に弾力的に対応し、経済変動にも的確に対処することが容易になります。

■**実質公債費比率** 13.2% (町村平均14.0%)

総務省が本年度から導入した新しい財政指標。自治体収入に対する借金返済額の比率を示す。従来の起債制限比率には反映されなかった、一般会計から特別会計への繰り出し金も含まれ、自治体の財政実態をより正確に把握できる。18%以上になると、新たに地方債を発行して借金をする際、財政運営の計画を立てて国や都道府県の許可が必要となる。25%以上だと、単独事業の地方債が一部認められなくなり、起債制限団体となる。

■**積立金現在高** 19億5千5百万円 (町村平均14億45百万円)

特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てたもの。または定額の資金を運用するために設けられているものことです。

■**国民健康保険事業**

歳入 402,562千円 歳出 387,149千円

■**老人保健事業**

歳入 412,728千円 歳出 412,643千円

■**簡易水道事業**

歳入 50,183千円 歳出 49,229千円

■**国民健康保険病院事業**

歳入 581,993千円 歳出 575,572千円

■**電気事業**

歳入 17,365千円 歳出 44,222千円

■**介護保険事業**

歳入 320,319千円 歳出 306,548千円

【**特別会計**】

被災乗り越え3年ぶりの開催!

第20回 ひえつき節日本一大会

9月9～10日、第20回ひえつき節日本一大会が村開発センターで開催されました。一昨年、昨年と台風災害で中止となっていたため3年ぶり。民謡ひえつき節の発祥地でもある本村で唄い手日本一を決めるこの大会には、正調・一般・少年少女の3部門に県内外から199人が出場しました。

初秋を迎えたこの季節、出場者は一日も早い復興を願いながら昔の人々の暮らしや想いを表現して、日頃鍛えた自慢ののどを披露しました。

■大会結果

〔正調の部〕

- ・優勝 竹中 稔和 (日向市)
- ・準優勝 野村ケサ子 (椎葉村)
- ・3位 高見イクエ (日向市)
- ・努力賞 尾前 迦代 (椎葉村)
- 〃 椎葉 浪子 (椎葉村)
- 〃 椎葉キヨ子 (椎葉村)
- 〃 那須 守 (日向市)

〔一般の部〕

- ・優勝 小淵 愛子 (宮崎市)
- ・準優勝 椎葉 孝光 (日向市)
- ・3位 倉尾由美子 (南郷町)
- ・努力賞 河内 正二 (日向市)
- 〃 中脇 貴愛 (熊本県)
- 〃 高山 繁 (美郷町)
- 〃 河野 通忠 (西都市)

〔少年少女の部〕

- ・優勝 鷗野 あや (宮崎市)
- ・準優勝 那須 裕美 (椎葉村)
- ・3位 西立野彩加 (小林市)
- ・努力賞 植木あずさ (日向市)
- 〃 小田亜貴子 (日向市)
- 〃 関口 爽伽 (日向市)
- 〃 小田有希子 (日向市)

〔特別賞〕

- ・村長賞 竹中 稔和 (日向市)
- ・村議会賞 小淵 愛子 (宮崎市)
- ・村教育長賞 鷗野 あや (宮崎市)
- ・村商工会賞 奈須 カル (美郷町)
- ・日向農協椎葉支店賞 鶴田 勇 (福岡県)
- ・耳川広域森林組合椎葉支所賞 椎葉 相則 (椎葉村)
- ・宮崎銀行椎葉支店賞 尾前 菜奈 (椎葉村)

■大会記念歌詞コンクール

- ・最優秀賞 野村ケサ子 (椎葉村)
- 「平家伝説 秘境の里に ヨーホイ
今夜一夜を あかしたい」
- ・優秀賞 黒木 善一 (日向市)
- 「ひえはつけつけ 若い衆方よ
里の命の 元じやもの」



▲各部門優勝者。
左から竹中さん、小淵さん、鷗野さん。



▲正調の部には多くの村民も出場しました。



▲アトラクションで大会を盛り上げた
尾八重ひえつき節保存会。



▲古郷太鼓「扇一座」の皆さんが
郷土芸能の夕べで太鼓演奏を披露。



▲審査委員長を務めた
小島美子氏 (国立歴史民俗博物館名誉教授)。

内閣総理大臣表彰

椎葉村消防団

椎葉村消防団（尾前満団長 団員320人）が平成17年台風14号による災害時において、被災者救出と水防活動等に献身的に従事したことが評価され、このたび内閣総理大臣賞を受賞しました。

9月6日、首相官邸で行われた表彰式には尾前満団長が出席。小泉純一郎前内閣総理大臣から直接表彰状が手渡されたほか、式終了後には安倍晋三内閣官房長官（当時）からも同団長に対して労いと激励の言葉が贈られました。本村住民の生命と財産を守る地域防災には自治的な消防団活動が欠かせず、内外からも厚い期待が寄せられています。



▲小泉首相（前列中央）と出席した尾前満団長（前列右端）

村消防団が追悼式

9月8日、村消防団が上椎葉上区の台風14号被災現場で追悼式を行いました。災害から1年経過し復旧工事が進められる中、団長、副団長の幹部をはじめ各部長も出席。全員で黙とうをした後、団長が花束を供えて犠牲者の冥福を祈りました。また終了後には、椎葉厳島神社で防災活動における安全祈願も行いました。



新シリーズ

はぐくむ

椎葉村小中学校長会

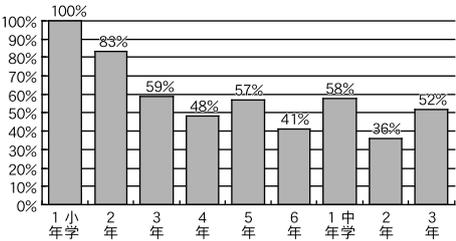
村内児童生徒の家庭学習状況は？

宮崎県の教育の重点課題の一つに「学力向上」があげられ、椎葉村内の小・中学校でも児童生徒の学力を伸ばすために、いろいろな取組を行っています。しかし、確実な定着を図るためには、家庭学習の習慣化が必要です。

■椎葉村の子どもたちの家庭学習はどうなっているのでしょうか。

昨年、椎葉村校長会が実施した調査の結果（左のグラフ）を見ると、「毎日家庭学習ができてい」と答えた児童生徒は、学年が進むにつれて少なくなっていることが分かります。特に中学2年生が悪く、4割程度の生徒しか家庭学習の習慣が身に付いていません。

家庭学習への取組
（「毎日家庭学習ができてい」と答えた子ども）



身に付いていません。



▲椎葉中学校醇和寮（夜の学習の様子）

■1日の勉強時間はどうでしょうか。
小学校1年生は「30分」、2年生は「1時間」の児童が多く、5・6年生になると「1時間30分」から「2時間」の児童が多くなっています。中学生は、「2時間」の生徒が多くなっていますが、2年生は「2時間に達していない」生徒が多く見られます。中学2年生は中だるみの時期で学習面、生活面とも特に注意する必要があります。

椎葉村内の児童生徒の学力は、県平均や東臼杵郡の平均と比べても低い方ではありません。学年によつては県や郡平均より高い数値を示している学年もあります。さらに村内の児童生徒の学力を伸ばしていくには、今後学校と家庭がより一層連携を深め、家庭学習の習慣化を図っていくことが大切です。

椎葉
晃充
村長の



9月
の
動き

- 4日 庁議、交通安全協会総会
(役場)
- 5日 国道388号整備促進要望(県庁)
- 6日 議会運営委員会(委員会室)
- 8日 消防部長会(役場)
- 9日 第20回ひえつき節日本一大会
予選(村開発センター)
- 10日 第20回ひえつき節日本一大会
決勝(村開発センター)
- 12日 村議会9月定例議会(～15日)
- 15日 すこやか出生祝金贈呈式
台風13号災害警戒会議
(村長室)
- 21日 秋の交通安全運動街頭キャン
ペーン(物産センター平家本
陣前)
- 25日 売電交渉
(～26日 九州電力(株)本社)
- 27日 入札(役場)
- 28日 高齢者福祉まつり(村体育館)
知事と市町村長との本音トーク
(諸塚村)



▲ひえつき節日本一大会表彰式
(10日)

平成18年度 東臼杵郡民体育大会

椎葉村が2年連続の
総合優勝！

8月27日、美郷町西郷区で行われた東臼杵郡民体育大会で、本村チームが2年連続となる5回目の総合優勝を果たしました。今回は市町村合併後、5町村(前回までは10町村)になっての初めての大会。

近隣町村が市町村合併により選手層が厚くなったのに対して、本村は男子の部が大差で優勝するなど各種目で上位入賞を果たし、素晴らしい成績を残しました。大会の各結果については次のとおりです。

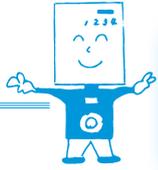


▲総合優勝を果たした選手、
役員の皆さん

<ul style="list-style-type: none"> ● 団体成績 男子の部 優勝 103点 女子の部 5位 26点 総合の部 優勝 129点 個人成績 ※3位入賞のみ ● 中学男子200m 優勝 椎葉慎太郎(26秒4) 3位 尾前 俊樹(26秒8) ● 男子B100m 2位 那須 力男(12秒5) ● 男子C100m 3位 高島 清行(13秒7) ● 男子F100m 2位 椎葉 司朗(14秒5) ● 男子共通1500m 優勝 米田 透(4分33秒) ● 男子B2000m 優勝 米田 透(6分11秒) ● 男子C D共通2000m 3位 椎葉 豊(7分16秒) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 男子E2000m 優勝 黒木 武人(7分23秒) ● 男子A走幅跳 2位 岡村 亮二(5m72) ● 男子B走幅跳 優勝 椎葉 聖哉(5m52) ● 男子C走幅跳 優勝 高島 清行(4m79) ● 男子共通走高跳 優勝 甲斐 裕一(1m75) ● 男子A砲丸投 3位 安藤勝一郎(9m73) ● 男子B砲丸投 優勝 甲斐 秀二(11m00) ● 男子C砲丸投 2位 岡村 正司(11m69) ● 男子E砲丸投 2位 黒木 保隆(11m01) ● 女子C100m 優勝 那須美代子(15秒9) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 女子D100m 優勝 那須 邦子(18秒3) ● 中学男子400mリレー 優勝 椎葉村(51秒6) ● 中学女子400mリレー 3位 椎葉村(1分02秒) ● 男子共通800mリレー 3位 椎葉村(1分43秒) ● 団技 綱引き 優勝 椎葉村 ● 団技 むかで競争 2位 椎葉村
---	--	--



▲優勝した中学男子リレーの
メンバー



広報しいば・やまびこ通信 モニター協議会だより



「光きたうららネット」 視察研修に参加して

私たちモニター協議会は、8月4～5日に旧北浦町（延岡市）の「光きたうららネット」の加入者系光ファイバー網設備整備事業の研修に参加してきました。町内全世帯を光ファイバーケーブルで接続しているそうですが、これは地域情報交流基盤整備モデル事業として、地域公共ネットワークを活用しつつ加入者系光ファイバー網を整備する際に総務省からの所要経費の一部を補助してもらっているそうです。

何とも難しい話なのかな？と不安で聞き入っていると・・・とても簡単で、しかも大変便利なのです。この光ファイバーケーブルを活用した具体的なサービスの説明がありました。まず①超高速インターネットサービス、②お知らせサービス（IP告知サービス）、③IP電話サービス、④ケーブルテレビサービスなどです。その中で、今欲しいなと思ったのが②と③です。お知らせサービスと言うのは役場から緊急放送を全町民へ放送します。受信確認ボタンにより聞いているか否か、そして放送の再生機能により再度聞くことができます。（ボタン操作のみのとっても簡単な機器でした。）さらに地区別の登録をすることにより、地区・集落ごとのお知らせにも利用できます。そして③ですが、これは電話機にIP告知端末を接続するだけで、町内の友人知人同士で、無料で電話がかけられます。（これなら心ゆくまでお話ができますね）

不思議なお話でしたが、実際に操作などしてみても椎葉村もこのようなサービスが受けられる日が早くくるといいなと考えました。

（上椎葉地区モニター委員

尾前聡子）



毎日やって来る珍客

椎葉アスエさん宅（竹ノ枝尾日添）に毎日やって来るタヌキの親子が評判となっています。6月下旬頃、タヌキが家の周辺に来るようになり、なぜか飼っているネコのエサを食べるようになったとのこと。その後、当たり前のように通って来る姿を見たアスエさんは、コン吉と名前を付けて可愛がっているそうです。

最近になると朝早くから玄関先でアスエさんを待つようになり、おまけに子どもまで連れてくるように。警戒心が強いはずのタヌキたちも、アスエさんの優しさに心を許し、今では立派な毛並みでまるまると太って愛想を振りまいているそうです。

（小崎地区モニター委員 黒木有美）



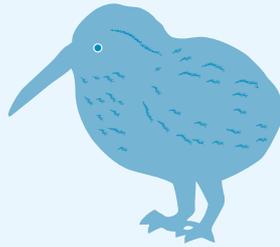
身近な情報発信は
私たち
各地区モニター委員へ
お任せください！

- 会長 那須 福美（☎67-4017）
- 副会長 鹿野遊 川野 育子（☎67-2631）
- 委員 上椎葉 尾前 聡子（☎67-3130）
- 尾八重 椎葉洋一郎（☎67-2261）
- 不土野 那須 光子（☎67-5420）
- 尾向 椎葉キク子（☎67-5515）
- 梅尾 黒木美代子（☎59-0275）
- 小崎 黒木 有美（☎67-2571）
- 大河内 小川 弘志（☎0983-41-8433）
- 松尾 中竹 栄（☎67-1520）





Kiaora



■椎葉村外国語指導助手

Anna Dwyer

アナ ドウワヤー
(ニュージーランド出身)

Shiiba Son October Article

This summer I was lucky enough to attend a Japanese language school in Fukuoka. There were many students from all over the world. In my class there were people from England, a Norwegian, Hong Kong, and two Americans.

The Japanese teachers were very interesting people. They had all been trained in how to teach Japanese to foreigners (this is not as easy as one would think). They all spoke English well but we were not allowed to speak English in the classroom, only Japanese, of course.

It reminded me how hard it must be for Shiiba's students learning English. You are all so brave!! And remember you have to make mistakes in order to learn from them, especially when learning a new language. So when you feel it's too hard "try and try again and never give up"! Just believe you can do it and you will succeed! With the words from a great sports trainer Shiiba is lucky to have, I quote "Your efforts will be suddenly rewarded".

After the Japanese course in August I flew home to 'middle earth' New Zealand for winter.

This June and July N.Z experienced one of the coldest winters on record and snow covered the whole south island. The snow was so thick in parts that power lines were crippled under its weight cutting off power and closing roads in some areas for more than two weeks. So it was even more extremely cold for me arriving from Japan's height of summer. But the warm smiling faces of my family and friends more than made up for the temperature shock.

On the way back to Japan I stopped in Hong Kong to visit a friend I had made on the Japanese course in Fukuoka. It's amazing how sharing in learning a new language can open so many doors and friends and experiences that you never thought were there before.

With this in mind did you know there are 'FREE' English language classes run by Shiiba's kyoiukuiinkai (B.O.E) that anyone is welcome to attend?

They range from...

- Pre-school 'Kids' (0-6 years) old. Thurs 6:30 to 7:30pm
- Shogakko students and up: Wednesday 6:30 to 7:30pm
- Adults: Conversation and music class: Wednesday 7:45 to 9 pm. (bring along your favorite English songs or an instrument).



今年の夏ラッキーにも私は福岡の日本語学校に参加することができました。そこには世界中からたくさんの生徒がいて、私のクラスにはイギリス、ノルウェー、香港、そして2人のアメリカ人がいました。

日本人の先生はとてもおもしろい人たちで、彼らは皆どのように外国人に日本語を教えるか訓練されてきた人たちでした。(これは誰もが考えるような簡単な事ではありません。)先生方は英語がとても上手だったのですが、私たちは教室で英語を話すことは許されず、もちろん日本語だけで話さなければなりませんでした。

この体験で私は椎葉の生徒たちにとって英語を学ぶことはこんなにも難しいことだと気づかされたのです。椎葉の生徒のみなさんはえらい!!そしてみなさん、言語を・・・特に新しい言語を学ぶときには間違いをしなければならないものと覚えておいてください。そしてもしみなさんが困難だと思っても、『もう一度やってみて!絶対あきらめないで!』。みなさんが絶対できると信じればきっと成功します。スポーツトレーナーの椎葉さんがこう言っていましたので引用します、『あなたの努力はきっといつか突然報われる』と。

8月の日本語講習の後、私は冬の“真っ只中”であるニュージーランドに帰郷しました。今年の6・7月ニュージーランドは記録的な寒さになり、雪が南島全土を覆ってしまいました。ところにより雪がとても厚く積もり、重みで送電線が切れてしまったり、ある地域では2週間以上も道が閉ざされてしまいました。だから夏真っ盛りの日本から到着した私にとってことさら寒かったのです。でも、この衝撃を私の家族や友人の温かい笑顔が癒してくれました。

日本に帰る途中、私は福岡での日本語学校でできた友人に会うために香港に滞在しました。新しい言語を共に学ぶことは以前には考えもしなかったような多くの未来に通じる扉や友達、そして経験を手に入れることができることに驚きました。

ところで、椎葉村教育委員会が運営しているどなたでも参加大歓迎の無料英会話教室をご存知でしたか?・・・それは次のように開催されています。

- 小学生未満(0~6才)・・・木曜日 午後6:30~7:30
- 小学生・・・水曜日 午後6:30~7:30
- 大人:英会話・音楽教室・・・水曜日 午後7:45~9:00

(あなたの大好きな音楽や楽器を持ってきてください)

和訳:寺原ひろみさん(上椎葉出身)



椎葉の民話

85



「三年寝太郎」

語り手 那須英一さん（水越）

昭和5年4月1日生まれ

昔ある所の村はずれに、太郎という若者が住んでおった。そんな太郎は仕事嫌いで、毎日毎日、寝てばかりおった。隣近所の人たちは、「ありゃあ、いつも寝てばかりおるが」ちて、三年寝太郎という渾名を付けた。寝太郎は、何とか仕事はせんで、渡世はでけんものか、とそれはっかり考えておった。そんな寝太郎が、隣村の長者の所に娘がおるが、あそこの婿養子になつたら寝ておつても渡世できるかもしれん、ちて考えた。そして町に行て、鳩を一羽買った。それから、提灯も一つ買った。それから、隣村の長者屋敷の上の方の荒神様①を祭つてある大けな大木の上に登つた。

日が暮れて夜になつた。……さつするど寝太郎は大けな声で、「長者に伝える。よう聞け。俺は、この山の荒神じゃ。すつと昔から長者屋敷を見守つてきた。隣の村の村はずれに住んでおる、三年寝太郎という若者を、娘の養子に取らんと、長者屋敷はたちまち潰るぞー。荒神のお告

げじゃ」。さつ言つて、提灯に火を点けた。さつして、鳩の足首に提灯を下げて、放した。鳩は、長者屋敷の上へ一遍廻つて、峠の方に消えて行つたりゃあ、寝太郎は、うまいこといったわいちて思つて、荒神様の大木の天辺から降りて、家へ戻つて、いつものように、寝ておつた。

隣村の長者殿は、明くる日、さつそく娘を連れて、寝太郎の所にやつて来た。さつして、寝太郎に「寝太郎殿。家の娘の養子になつてくれんか」ちて言つて、頭を置みに擦り付けて頼つた。寝太郎は「俺は養子にならんことは、ねえけれど、仕事が好きでねえ。仕事をせずに、寝ておつてええなら、娘の婿になつてもええが」。ちて長者に言つた。

長者は「寝太郎殿。仕事は何もせんでもええ。仕事は下男や女中がするから、寝転んで、その監督をして、おりゃあええ」ちて言つた。寝太郎は長者殿の婿になつて、一生寝て暮らした、というお話。

聞き手 西南学院大 吉田扶希子・
大部志保・森山苑子・宮本真子

①荒神様＝天神で、その家の氏神。その家

その一門ひいてはその集落の生活・産業の守り神。水の神

話型＝連のよい俄武士

発端句＝昔ある所の

結末句＝というお話

（解説）「三年寝太郎」は、怠け者が偶然の出来事から思いがけない幸運を掴む筋が典型話だが、椎葉の場合、それなりに努力？しているし、長者になつても、下男・女中の監督をしなければいけないのならば、やはり気動きの要る仕事があるわけで、主題が違つ、というよりも、この世の中で生きて行く以上、一生懸命考え・働かねば生きては行けない、という椎葉らしい筋に変えられて伝わっている。

（西南学院大名誉教授 山中耕作）

「河童のお告げ」

語り手 椎葉壮市さん（臼杵又）

昭和13年3月23日生まれ

山から戻りおつたりゃあ、ちようご谷に三歳児ぐれえのものが蛇岩のところに立つとつたちゅつわい。こりゃ異なるものよな、今まで見たこともねえものじゃが、と声作り①した。ところろが、その河童②しいものが、より返つて③、こつ見たところろが、

口が耳まで裂けたよつな猿みたいなもんじゃつたわい。こつちも魂消る、向つちも魂消つてなあ、谷くんだり④、たつたひとまくらかしい④くんだりおつて⑤、鍋の尻を引つこさへよつな音⑥がしたつたぞ、と言いよつた。そのことが気がなつて、山小屋へ戻つたりゃあ、「孫が死んだ」つて、家から使えが来たつた、ちゅつわい。それが通知じゃつちろつな。

聞き手 椎葉工キ

西南学院大 吉田扶希子・大部志保・
宮本真子・森山苑子

発端句＝昔なあ

結末句＝ちゅつぞ

話型＝世間話

- ① 声作り＝咳きばらえ
- ② より返つて＝そり返つて
- ③ 谷くんだり＝谷の下方へ
- ④ ひとまくらかしい＝一瞬の間
- ⑤ くんだりおつて＝降りていつて
- ⑥ 鍋の尻を引きこさへよつな音＝鍋の浦を引つ揺くよつな音

（解説）河童の正体が分からなくなつていゝる。昔の人の中には、河童に出会つた人がいて、様々に証言している。この壮市さんの聞き伝えもその貴重な話である。

（西南学院大名誉教授 山中耕作）

カメラさんぽ

青少年アジア友好の翼



▲交流したシンガポールの中学生と記念撮影。

8月17～21日、本村の中学3年生39人が「青少年アジア友好の翼」事業でシンガポールを訪問しました。村教育委員会が人材育成基金を利用して国際色豊かな青少年の育成を目的に毎年行っている同事業。今回は、シンガポール親善協会の協力のもと、ホームステイをするなどして国際交流を図りました。

シンガポールは多民族国家でありながら観光や産業で近年輝かしい成長を続ける国ですが、本村では以前から同国の中高生をホームステイで受け入れるなどなじみの深い国でもあります。今回の訪問が初めての海外となる中学生がほとんど。4日間日本を離れての生活となりましたが、語学力の必要性を認識するなど心身的にもひと回りたくましく成長して全員無事に帰国しました。

古枝尾神楽が岩手県で神楽公演



▲大勢の観客を前に椎葉神楽を披露した「古枝尾神楽保存会」。

9月2～3日、岩手県花巻市大迫町で「全国神楽大会ハヤチネ2006」が開催され、古枝尾神楽保存会が神楽公演を行いました。この神楽大会は旧大迫町と花巻市が合併し、新花巻市が誕生したこと、重要無形民俗文化財の国指定第1号の早池峰神楽が、指定から30年目を迎えたことを記念して開催。地元のほか、本村「古枝尾神楽」や北海道、東京、愛知など20団体が招待され、2日間で1万人以上の観客が集まりました。

岩手県は神楽や鹿踊り、鬼剣舞などの民俗芸能が盛んな土地で「民俗芸能の宝庫」とも呼ばれています。観客も全国各地から集まり、普段見ることができない神楽を熱心に見入っていました。古枝尾神楽公演時には村出身者も駆け付け、神楽せり歌で盛り上げていただきました。

消防団本部が追悼式



▲追悼式で黙とうを行う消防団や関係者。

9月6日、上椎葉上区の台風14号被災現場で村消防団本部（中園騰部長）主催の追悼式が行われました。役場屋上で半鐘が鳴らされた後、集まった消防団員、周辺住民ら約40人が1年前の災害が発生した同時刻（午前7時28分）に黙とう。また上椎葉地区の山中重光区長が献花をするなどして3人の犠牲者の冥福を祈りました。

主催した中園部長は「この1年間、消防力を高めようと団員一丸となって努力してきた。今後も地域防災の核として消防の責任を果たしていきたい」と話し、決意を新たにしていました。

すこやか出生祝い金



▲村内の赤ちゃんが集まり賑やかとなった村長室。

9月15日、役場村長室で「すこやか出生祝い金」の贈呈式が行われ、7月～8月に生まれた赤ちゃんとその保護者8組が出席。それぞれ村長からお祝いの言葉とともに祝い金の証書が手渡されました。

本村では少子化対策として第1・第2子誕生に10万円、第3子に50万円、第4子から100万円が贈られることになっています。今回は第3子、第4子誕生の赤ちゃんがいましたので、5年後（定住が条件）には50万円と100万円に利息がプラスされて受け取ることになります。この成果が示すように合計特殊出生率では宮崎県1位の本村。いつまでも子どもたちの元気な声が響き渡る村であってほしいものです。

春夏秋冬 まるごと椎葉

台風13号が接近

9月17日、台風13号が九州に最接近し本村に災害対策本部が置かれました。最大風速が45mと非常に大きな勢力で接近したため、上椎葉上区など3地区に住む82世帯167人に避難勧告が出されたほか、村内で400人以上の方が自主避難。1年前の台風進路と似ていたこともあり大変心配されました。

今回の台風13号では村内の一部の農家で収穫前の稲が倒れたり、幹線道路が予防規制されたりと村民の生活にも少し影響を受けましたが、深刻となる大きな被害はありませんでした。しかし、県内の延岡市では台風の影響で発生した竜巻により死者が出るなど台風の恐ろしさを見せつけられました。



▲台風13号の強風で倒れてしまった収穫前の稲。

トルコギキョウの出荷始まる

9月中旬、村内の園芸農家でトルコギキョウの出荷が始まりました。大河内地区矢立営農団地で栽培に取り組む三宮さん、久美子さん夫妻は同20日が初出荷となりました。現在、ほかの生産者とともに同団地にある30アールのハウスで栽培。出荷先は主に関東方面で11月下旬まで週3日の作業が続くとのこと。

熊本県から本村に生産拠点を移して9年目となり、トルコギキョウの栽培歴も18年目を迎える三宮さん。「毎年作っているが栽培の難しい花。高品質の花をたくさん生産し続けて市場の信頼を得たい」と今年は8万本の出荷を目指しています。



▲トルコギキョウの出荷で大忙しの三宮さん夫妻。

村内中学校で体育大会

9月23・24日、村内2つの中学校で体育大会が行われました。昨年、一昨年と台風災害の影響で中止になったり、発表会形式に変更されたりと実質的には3年ぶりの開催となりました。23日、椎葉中では「風を切って走れ！椎中魂で完全燃焼！」というスローガンのもと、生徒が一丸となって練習してきた徒競走や団技、熱のこもった応援合戦などを訪れた保護者や村民に披露しました。

また、昨年中止となった松尾中は24日、同地区公民館との合同で開催。幼児から高齢者までが楽しめるプログラムに同中学生や教諭による神楽やよさこいソーラン踊りが披露されました。さらに全学年が出場した男子1500m、女子800mで

は大会記録が相次いで塗りかえられるなど、中学生の頑張りに訪れた多くの方々が感動していました。

両校の中学3年生にとっては、学校生活最後の年にやっと完全燃焼できる素晴らしい体育大会となりました。



▲今回で60回を迎えた椎葉中体育大会。



▲多くの地域住民が参加した松尾中体育大会。

す。まずはお気軽にお電話ください。

■問い合わせ先

宮崎県労働委員会事務局
(☎0985-26-7262)

今年10月から新しい 障害福祉サービスが 始まります

障害者自立支援法は、障害のある人ができるだけ自立した生活がおくれるように支援し、すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現していくための仕組みです。

10月からは新しいサービスが加わり、障害福祉サービスが全面的に始まります。相談や利用のしかたは福祉係の担当窓口にお問い合わせください。

■10月からのおもな改正点

①自立支援給付が全面的に始まります

障害者の種類や年齢により決められていた医療費のしくみが一本化され、原則1割の自己負担となりました。

※所得に応じた自己負担の上限額があります。

②補装具費の支給が始まります

補装具の購入や修理にかかる費用の原則1割を自己負担、9割を市区町村等が負担します。

※所得に応じた自己負担の上限額があります。

③地域生活支援事業が始まります

市区町村が障害者を総合的に支援する体制をつくり、さまざまな事業を行います。相談支援事業・コミュニケーション支援・日常生活用具の給付・移動支援事業など。

■問い合わせ先

福祉保健課 福祉係
(☎68-7513)

標準営業約款制度 「Sマーク」をご存じ ですか！

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者（利用者）擁護に

資するための制度です。厚生労働大臣認可の約款にしたがって営業することを登録した「理容店」、「美容店」、「クリーニング店」、「めん類飲食店」、「一般飲食店」では、店頭で「Sマーク」を掲げています。

登録店は、技術・衛生・安全を約束する信頼できるお店です。

■お問い合わせ先

(財)宮崎県生活衛生営業指導センター
(☎0985-25-1466)

宮崎県林業技術センター公開事業 「森とむらのフェスティバル」の開催について

県林業技術センターでは、次のとおり「森とむらのフェスティバル」を開催します。子どもから大人まで楽しめる多彩な内容となっていますので、皆さんの参加をお待ちしています。

■日時

平成18年10月28日（土）10時～

■場所

美郷町西郷区 宮崎県林業技術センター内

■参加費 無料

■内容

試験研究展示、チャレンジ「樹木博士」、高性能林業機械操作体験、紅葉の観賞、木工教室、つる細工教室、木炭無料配布、うどん・シイタケ試食、ふるさと特産品販売（ほか）

■問い合わせ先

宮崎県林業技術センター
(☎0982-66-2888)



自衛隊生徒を募集します

■募集種目 自衛隊生徒

■募集人員（全国）

陸上 約250人

海上 約50人

航空 約50人

■資格

中卒（見込含）17歳未満の男子

■受付期間

平成18年11月1日～平成19年1月9日

■試験期日

1次 平成19年1月13日（土）

■入（校）隊

平成19年4月上旬

■問い合わせ先

自衛隊日向募集事務所
(☎52-6914)
村総務課
(☎67-3201)

「ふるさと九州の森林」 フォトコンテスト

「ふるさと九州の森林」フォトコンテストでは、次のとおり作品を募集しています。身近な里山から奥深い山々までふるさと九州の森林へ想いを一枚の写真に託してください。

■応募締切

平成18年11月22日（水）必着

■応募資格

特に制限しません。ただし、作品は自作に限ります。

■応募規定

撮影対象は九州・沖縄の森林に限ります。サイズは六ツ切～四ツ切（白黒・ワイド・デジタル写真可）とします。応募点数は制限ませんが、未発表の作品に限ります。

■作品の取扱

入選作品の著作権は、主催者に帰属します。入選作品のネガ・ポジなどは指定期日までに提出していただきます。

■表彰

最優秀賞1点（副賞10万円）、優秀賞3点（副賞5万円）、入選10点程度（副賞1万円）

■応募・問い合わせ先

九州森林管理局広報室
(☎096-328-3600)
〒860-0081
熊本県熊本市京町本丁2-7

お知らせ

10月

- 椎葉村ホームページ
<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>
- 広報Eメールアドレス
tadataka@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内の動き ●9月1日現在

男	1,706人 (+ 1)
女	1,715人 (- 2)
計	3,421人 (- 1)
世帯数	1,279戸 (- 2)

お知らせ

10月の納税について

10月は、村県民税（3期）と国民健康保険税（5期）の納税月です。期限内（10月31日）までに納付していただきますようお願いいたします。また、その他公共料金等も納期内納付にご協力ください。

■問い合わせ先

村税務住民課
(☎67-3205)

行政相談の開催について

行政相談が次のとおり行われます。行政に関することならどんなことでもけっこうですので、気軽にご相談ください。

■日時

11月14日（火）10時～15時

■場所

椎葉村高齢者センター

10月は土地月間です

国土利用計画法では、一定面積以上の土地売買などを行った場合、土地の権利取得者（買った方）は契約後2週間以内に土地の所在する市町村長を経由して、県知事に届け出ることが義務づけられています。（山林等も届出の対象です。）

椎葉村では、購入した土地が10,000㎡（1町歩）以上の面積がある場合は必ず届出が必要です。土地の有効利用の実現のため、村民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ及び届出先

村企画観光課
(☎67-3203)

戦没者追悼式について

椎葉村では次のとおり戦没者追悼式を行いますので、ご遺族や関係者の皆様は出席をよろしく申し上げます。

■とき

平成18年10月27日（金）
受付:午前9時～ 開会:午前10時

■ところ

村開発センター

■問い合わせ先

村福祉保健課 福祉係
(☎68-7513)

宮崎県最低賃金(地域別)が時間額611円に改正

宮崎県最低賃金は、宮崎地方最低賃金審議会で審議を重ねてきましたが、今年10月1日から「時間額611円」に改正されることになりました。

なお、最低賃金は臨時、パート、アルバイトを含めた宮崎県内で働く全ての労働者に適用されます。また、産業別最低賃金については別に審議が行われ、年内発効を予定しています。

■問い合わせ先

宮崎労働局労働基準部 賃金室
(☎0985-38-8836)

消費税納税資金の備蓄を！

納税は社会の基本的なルールです。特に、消費税及び地方消費税は、消費者からの「預かり金的な性格」を有する税金ですので、期限内に確実に納付してください。

納税資金の準備に当たっては、

毎日または毎月の売上げの中から、消費税及び地方消費税に相当する分を積み立てるなど、日ごろから納税資金の備蓄に努めましょう。

なお、期限内に納付がない場合には、本税のほか、完納の日までの延滞税も併せて納付しなければなりませんのでご注意ください。納税についてお分かりにならないことがありましたら、最寄りの納税署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

■延岡税務署 管理徴収部門

(☎0982-32-3301)

みやざき子ども教育週間について 10月15日～21日は (みやざき子ども教育週間)です。

県では、10月15日～21日までを「みやざき子ども教育週間」とし、その後の週（22日～31日）を含め、その期間に子どもにかかわる行事等を行い、県民みんなで子どもを育もうとする意識を高めることにしています。

各地域においてもみんなで子どもの姿や活動を見つめ、地域で子どもの健全育成の在り方について考えてみましょう。

■問い合わせ先

村教育委員会
(☎67-2850)

賃金や解雇などで会社とトラブルになっていませんか？

賃金や労働時間などの労働条件や組合活動の問題について、労使間で自主的に解決できない場合、宮崎県労働委員会の制度を利用されてはいかがでしょうか。

労働委員会では、公益委員（弁護士等）、労働者委員（労働組合役員等）、及び使用者委員（会社役員等）が労使紛争解決の援助に当たります。労働委員会は、使用者の方も利用できます。利用は無料で

戸籍だより (8月分)

出生 おめでとぅ



尾前 歩美ちゃん
あゆみ

(鶴ノ平) 賢了・幸代さん

死亡

ご冥福をお祈りいたします

荒竹 イロ様 (九十四歳) 竹ノ八重

荒竹 義雄様 (七十四歳) 岩屋戸中

香典返し

故人の遺志を尊重し活用させていただきます

故 荒竹 イロ様 (竹ノ八重)

故 荒竹 義雄様 (岩屋戸中)

故 甲斐 一様 (佐土ノ谷)



11月の主な行事とお知らせ

4日 椎葉郷土芸能の夕べ

(椎葉民俗芸能博物館)

午後8時〜

県中学校秋季体育大会

(〜5日)

10日 椎葉平家まつり2006

(法楽祭：午後6時〜)

11日 椎葉平家まつり2006

(〜12日：終日)

14日 3種混合予防接種 (病院)

15日 大腸内視鏡検査

(〜16日 すこやか館)

16日 1歳6ヶ月・3歳児健診

(すこやか館)

18日 椎葉郷土芸能の夕べ

(椎葉民俗芸能博物館)

21日 麻疹・風疹予防接種 (病院)

28日 BCG・ポリオ予防接種

(すこやか館)

妊婦相談・乳児相談・乳児

健診 (すこやか館)

29日 乳がん検診・子宮がん検診・

骨密度測定 (すこやか館)

下旬 椎葉神楽



9

月2〜3日に全国神楽大会

が、詩人宮沢賢治の故郷花

巻市と民話の故郷遠野市との中間

地、愛宕山公園大会場において地

元をはじめ全国から20団体、そし

て椎葉神楽(古枝尾)も招待され

ました。大観衆や競演の舞台で大

神殿・手力面が舞われ、胸の鼓動

を抑え子どもも頃耳で覚えた「こ

れほど舞うのに囃すもなおらん

かー」「これが一じゃろ 名ア取り

じゃろー」の囃子も47年振りにセ

リ、感激の時でありました。ショ

化されていく中で、古式豊かなそ

して品のよい舞は会場でも大変な

評価を受けていました。同席させ

ていた夜は打上(宴)では緊張も

恒例の冬の夜でも汗だくだが、残暑の中本当にお疲れ様でした。主催岩手県花巻市実行委員会の招待団体へのお気遣いには頭が下がりました。大変お世話になりました。世話役引率の民俗芸能博物館黒木係長さんもお苦勞様でございました。ありがとうございました。

(千葉県船橋市 椎葉 守)

(古枝尾出身)

表

紙の写真の美しさに魅せられて。私は今まで送って

いただいた『広報しいば』は全部保

存しております。それは表紙の写

真が素晴らしく、一級の芸術品の

様に思えるからです。カメラマン

は一体どなた様なのでしょう？

誌上で一度紹介してください。「ふ

るさとの四季」と題して表紙の写

真の展示会をされたら面白いと思

います。9月の表紙も実に素晴ら

しい！魅せられています。名カ

メラマン様に『今後も椎葉の素顔

を』とお伝えください。

(広島市 黒木隆信)

しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

秋風がそつと詩集のページ繰る 戸辺 好郎

〔評〕詩集には珠玉のごとき言葉が鏤められている。窓辺の机に置かれた一冊。爽やかな風が読みに来たのかもしれない。清純な一句。

回診の女医はまぶしき秋の蟬 中瀬 汀

〔評〕回診と言えば若い研修医たちを引き連れてくる。先頭には颯爽たる女医、それもちょびり美人と来た。まさに「まぶしい」存在である。秋蟬も囁きたてる。

秋高し石垣の村残したい 那須 瑞穂

〔評〕十根川地区の石垣は国指定を受けてよく保存されている。瑞穂さんは積極的に「残したい」と表現した。これ願望であり決意でもある。季語も象徴している。

《入選》

ひえつき節日本大会

黒木八重子

日本一の声を競うや里の秋

水害にも実る稲穂に笑顔かな

秋彼岸友手作りののにごり酒

処暑過ぎの山ひだの陰深くなる

朝の草にじつと潜みてきりぎりす

心地よき風の通ひて処暑となる

ゆく雲の静かに移り秋めけり

閑あげし官軍の地や虫時雨

トラツクに積まれし草の草いきれ

田並びにこぼれ灯見える夜長かな

馬の草刈りて木立でひと涼み

億年の涯を思えり流れ星

山本 和枝

〃

那須 正

〃

小丸川河童

中瀬 汀

那須 瑞穂

戸辺 好郎

俳句募集!! なたでも投句できます。毎月10日までに気軽に企画観光課へ送ってください。(郵送・FAX可)

国体出場 おめでとう!

○ソフトボール競技少年男子

椎葉 巨将さん

(日向高3年 椎葉中卒)

○陸上競技少年男子A砲丸投

七尾 紘さん

(宮崎高1年 椎葉中卒)

9月30日から兵庫県で「のじぎく兵庫国体」が開幕しました。この大会のソフトボール競技少年男子の部に、本村出身の椎葉巨将さんが代表選手として出場。さらに開会式では宮崎県選手団の旗手を務めました。

また、陸上競技少年男子A砲丸投に七尾紘さんも出場するなど本村出身者が活躍しました。



▶ 椎葉巨将さん。

「みんなの声」を

募集しています!

この「コーナー」では皆さんの椎葉への想い、「広報しいば」の感想などを募集しています。どんなことでも結構ですので気軽にお寄せください。なお、ペンネームやEメールでの投稿も受け付けます。
〒883-1160-1

宮崎県東臼杵郡椎葉村下福長1747-20
椎葉村企画観光課 「広報しいば」係
(FAX可) 0982-167-2882(5)

今月の表紙 Cover Message



台風13号の影響で稲が倒れるなど少し被害はありましたが、9月下旬から無事に稲刈りが始まりました。黄金色に実った棚田は山の中でもひと際輝いて見えます。写真は松尾地区ロク口集落から下松尾集落付近を見た風景です。

編集後記

Editor's Comment

▼9月17日の台風13号接近の際には、役場に24時間体制で待機して対応に備えました。台風が大きさから1年前の悪夢を思い起こしましたが、村内では大きな被害もなくひと安心。また中学校体育大会などの行事も延期にはなったものの翌週に無事開催することが出来ました。この10月を乗り切れば3年ぶりの「平家まつり」までもつ少しです。(正)

おすすめの一品

「楽竹炭・よもぎの入浴剤・アクリルたわし」



■生産者 NPO法人椎葉村在宅障害者の福祉を考える会(楽うく村)

■価格と内容

「楽竹炭」1パック300円

村内産の竹で作った炭です。炊飯器でご飯と一緒に、またポットの中に入れておくとお茶が美味しいと評判です。ほかに消臭剤や入浴剤としても利用できます。

「よもぎの入浴剤」1パック(3袋入)150円

山野で採取したヨモギを乾燥させてそのままパック詰めにしたもので、お風呂のお湯の中に30分以上つけておくと、緑色で香り豊かなヨモギ風呂が楽しめます。肌にやさしい天然素材で現在愛好者が増えています。

「アクリルたわし」1パック(2個入)300円

手作りで環境にやさしく、少々の油污れなら洗剤を使わなくてもきれいに落ちる人気の商品です。

■問い合わせ・販売先

椎葉村物産センター「平家本陣」

(☎)0982-67-3139

(FAX)0982-67-3144

ミヤマガマズミ 椎葉の樹木 48

スイカズラ科ガマズミ属。多くの落葉樹が一斉に色づき始める椎葉の10月、夏まで暗かった森の中は急に日光が差し込み明るくなります。このような落葉樹の森の中で、薄い赤紫に紅葉し、枝先に艶やかな赤い小さな果実をたくさんつけた高さ2~3m、径が2cm程の低木を見かけます。これがミヤマガマズミで、椎葉ではこのガマズミの仲間をすべて「いせび・いせぶ」と呼んでいます。和名のミヤマは深山に生えると言う意で、ガマズミは噛むと酸っぱい実(噛む酸実)からの転訛とも言われています。5月過ぎに30~50個の白い小花が塊って咲きます。葉は長さ10cm内外、幅5~7cmの長楕円形で縁に鋭い鋸歯があり対生します。分布は日本全国の標高600m以上の高地に生育し、サハリンや朝鮮半島、中国東北部にもあります。花や果実が美しく、紅葉の上品な色合いは庭に植えても良い木です。

(九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋)



未来にはばだけ!



あかはな ちゃん (下松尾) 岡村明楓葉

平成16年10月26日生まれ
おとうさん：亮二さん
おかあさん：美和さん

機嫌が悪いと威嚇する、今我が家で一番のわりことばうです(笑)。これからますます元気に育ってね!



へびひろ ちゃん (尾前下) 尾前慶久郎

平成16年10月9日生まれ
おとうさん：久一郎さん
おかあさん：慶子さん

いつも元気いっぱい!アンビマン大好きの慶久郎、あまりにも人なつこいので少し心配ですが、アンビマンのようにたくましく、人に優しい子になってね。和輝ちゃんと仲良く遊びましょう!

Face in October

椎葉 竜也さん (24歳：向山日添)

勤務先：村農林振興課臨時職員
趣味：スポーツ・映画鑑賞

椎葉に帰ってきて半年が経ち、こちらの生活にも徐々に慣れてきたところです。今、役場の臨時職員として勤務しています。椎葉村の一員としてこれからも頑張っていこうと思っていますので、皆さんよろしくお願いします。

